

〈解答〉

- ① 1 ① 〔例〕 I'm happy to meet you.  
② 〔例〕 My father bought this house last year.
- 2 ㉞ like a new house better than  
① my house when I go
- 3 ① ア ② エ

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈対話文和訳〉

ナンシー：イギリスへようこそ，明美。

明 美：ありがとうございます，ナンシー。① 私はあなたに会えてうれしいです。

ナンシー：私もです。滞在中に何をしたいですか。

明 美：私はイギリスの有名な場所を訪問したいです。あなたの家に入ってもいいですか。

ナンシー：はい，どうぞ。私の家はどうですか。② 私の父が去年この家を買いました。

明 美：あら，本当ですか。

ナンシー：あなたは，私の家が古いと思っているのでしょうか。その通りですよ。この家は，およそ築60年です。古い家を買うことは，イギリスでは一般的なのです。

明 美：本当ですか。それは知りませんでした。私の家は，およそ築50年なので，家の壁やドアは古いです。多くの日本人は古い家③【よりも新しい家のほうが好きです】。

ナンシー：イギリスの人々はそのように考えません。古い家には歴史があると私たちは考えます。もし，あなたが古い家に住んでいるならば，その家には長い歴史があります。その家のすべての物は，私たちに家の歴史について教えてくれるのです。

明 美：あなたの考えはおもしろいですね。あなたの考えについてもっと教えてくれませんか。

ナンシー：① もちろん。 もし，とある一家が一軒の家に住んでいるならば，彼らはその

家で新しい歴史を作っていくでしょう。その家族がその家を去ったあと、別の一家が同じ家に住み始めて、別の歴史を作っていくでしょう。

明 美：あなたはすごいですね。今なら、私は家を違った視点から見ることができます。私は、日本の自分の家についてもっと知りたいです。私が日本に①【戻ったときに】、両親に【私の家】についてたずねます。

ナンシー：それはいい考えですね。あなたはどのくらいの期間イギリスに滞在する予定ですか。

明 美：② 15日間です。 私は日本の友達に、あなたの考えについて話したいです。

## 1 〈英作文〉

条件英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。

①「文の種類」を判断する。

→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)

②「時制」を判断する。

→ (現在形, 過去形, 現在完了形など)

③「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

※このあとに、必要があれば、疑問詞や、修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは、文頭から書こうとせずに、分かるところから書くようにしよう。

④A 「私はあなたに会えてうれしいです。」

①肯定文：うれしいです

②時制：現在形

③主語：私

動詞：～です

修飾部分：あなたに会えて

まずは、「私は～うれしいです」の部分を完成させる。動詞には be 動詞を用いて、〈I'm happy.〉という文を作り、修飾部分をつなげる。

「あなたに会えて」は〈to meet you〉という不定詞を使って表現できる。〈to meet you〉が happy を修飾している。感情の原因を表す不定詞の副詞的用法が使われた文。

まとめると、

→ I'm happy to meet you.

となる。

⑧ 「私の父が去年この家を買いました。」

①肯定文：～しました

②時制：過去形

③主語：私の父

動詞：買いました

不規則活用動詞の buy に注意。buy の過去形は bought になる。

まとめると、

→ My father bought this house last year.

となる。

## 2 〈整序〉

㊦ Many Japanese 【 like a new house better than 】 an old one.

「多くの日本人は古い家よりも新しい家のほうが好きです。」という意味。

「～よりも…が好き」は、〈like … better than ～〉を使って表現する。

㊧ I'll ask my parents about 【 my house when I go 】 back to Japan.

「私が日本に戻ったときに、両親に私の家についてたずねます。」という意味。

「～したときに」は、接続詞の when を使って表現する。when などの接続詞は、〈主語 + 動詞 ~ when + 主語 + 動詞 ~〉のように文と文をつなぐ働きをする。

## 3 〈空所補充〉

① 直前の明美の「あなたの考えについてもっと教えてくださいませんか」というお願いに対するナンシーの応答。

直後でナンシーは、家に対する自分の考えを明美に伝えているので、明美のお願いに「はい」と答えたと分かる。

「～していませんか」という意味の〈Will you ~?〉の文に、「はい」と答えるときは、「もちろん (いいですよ)」という意味の〈Sure.〉などを用いて答える。よって、ア「もちろん。」が最も適当である。

② 直前のナンシーの「あなたはどのくらいの期間イギリスに滞在する予定ですか」という質問に対する明美の応答。

「どれくらい (の期間) ~」という意味の〈How long ~?〉でたずねられているので、「期間」を答えているエ「15日間です。」が最も適当である。